



平成30年3月12日

各位

上場会社名 東京インキ株式会社
 代表者 代表取締役社長 大橋 淳男
 (コード番号 4635)
 問合せ先責任者 管理部門理財部長 中村 真次
 (TEL 03-5902-7652)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年8月7日に公表した業績予想および平成29年5月15日に公表した配当予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,500	1,250	1,500	1,040	384.80
今回修正予想(B)	45,000	1,450	1,700	1,100	407.06
増減額(B-A)	500	200	200	60	
増減率(%)	1.1	16.0	13.3	5.8	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	43,949	1,181	1,465	1,015	37.58

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しているため、平成30年3月期の通期連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。

修正の理由

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高は化成系事業の受注好調により、前回発表予想数値から若干増加する見込みであります。

利益面につきましては、産業用機能性インクジェットインクが伸長したこと、合成樹脂用着色剤は、食品・日用品包装向け着色製品および機能製品、自動車向け着色製品が好調に推移したこと、加工品事業は新規に市場投入した「グランドセル」をはじめ、高付加価値品が堅調であること等、最近の業績動向を踏まえ、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回発表予想数値から増加する見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年5月15日発表)	—	—	—	30.00	—
今回修正予想	—	—	—	40.00	—
当期実績	—	3.00	—		
前期実績 (平成29年3月期)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は4円00銭となり、1株当たり年間配当金は7円00銭となります。

修正の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のため、必要な内部留保を確保しつつ、株主価値の向上を経営の重要課題の一つとして、安定的かつ継続的な利益還元を重視した配当政策の実施を基本方針と位置付けております。

当期の配当予想につきましては、平成30年3月期の業績見込み等を踏まえ、企業価値向上に向けた設備投資等への資金需要、株主の皆様への利益還元等を総合的に勘案し、1株当たり期末配当金につきましては、前回配当予想金額30円00銭から10円増配し、40円00銭となる予定であります。

(注)本資料に記載されている業績予想につきましては、当社グループが現時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものです。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上